

平成 2 0 年度 農作物病害虫発生予察 5 月月報

平成 2 0 年(2007年) 6 月 3 日
山 口 県 病 害 虫 防 除 所

気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 ()								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
5.1	19.8	16.5	3.3	25.4	22.2	3.2	13.3	11.0	2.3
5.2	17.3	17.2	0.1	24.0	22.9	1.1	11.0	11.7	0.7
5.3	15.7	17.8	2.1	22.6	23.5	0.9	9.6	12.2	2.6
5.4	18.6	18.2	0.4	24.5	24.0	0.5	12.7	12.7	0.0
5.5	19.5	18.9	0.6	25.1	24.6	0.5	14.3	13.5	0.8
5.6	21.1	19.8	1.3	26.2	25.3	0.9	16.4	14.6	1.8
平均・計	18.7	18.1	0.6	24.7	23.8	0.9	13.0	12.7	0.3
月・半旬	平均湿度(%)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
	5.1	67	71	4	6.0	34.2	28.2	32.2	30.6
5.2	62	70	8	32.0	35.1	3.1	31.4	31.7	0.3
5.3	65	71	6	3.0	36.1	33.1	45.1	32.3	12.8
5.4	65	71	6	27.0	33.0	6.0	41.8	32.8	9.0
5.5	73	69	4	56.0	28.0	28.0	33.2	33.5	0.3
5.6	71	72	1	64.0	30.8	33.2	41.0	39.5	1.5
平均・計	67	71	4	187.0	197.2	10.2	224.7	200.4	24.3

作物の生育状況

- 1 ムギ類 : 成熟期は平年並みである。
- 2 カンキツ : 開花期は平年並みであった。
- 3 ナ シ : 幼果の肥大は平年並み~やや良好であった。
- 4 タマネギ : 肥大期以降、適度な降雨と温暖な気候により、球肥大は良好であった。一部で抽台が発生した。

病害虫の発生概況

1 普通作物

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																	
イネ いもち病 (苗いもち)	5月下旬の共同育苗施設(29施設)の聞き取り調査では、下表のとおりであった。	-	-																	
苗立枯病	表 共同育苗施設の聞き取り調査結果																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">病害名</th> <th colspan="2">発生施設率(%)</th> </tr> <tr> <th>本年</th> <th>昨年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苗いもち</td> <td>3.4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>苗立枯病</td> <td>10.3</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>苗腐敗症</td> <td>6.9</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>ばか苗病</td> <td>10.3</td> <td>6.7</td> </tr> </tbody> </table>	病害名	発生施設率(%)		本年	昨年	苗いもち	3.4	0	苗立枯病	10.3	10.0	苗腐敗症	6.9	3.3	ばか苗病	10.3	6.7		
病害名	発生施設率(%)																			
	本年	昨年																		
苗いもち	3.4	0																		
苗立枯病	10.3	10.0																		
苗腐敗症	6.9	3.3																		
ばか苗病	10.3	6.7																		
もみ枯細菌病 (苗腐敗症)																				
ばか苗病																				
セジロウンカ	4月11日～5月27日の予察灯調査では確認されなかった(平年初確認日5月30日)。	-	-																	
トビロウンカ	4月11日～5月27日の予察灯調査では確認されなかった(平年初確認日6月21日)。	-	-																	
ヒメトビウンカ	下旬のコムギのすくい取り調査では、20回当たり成幼虫数は22.7頭(平年20.0頭)で平年並みであった。	県内全域	-																	
ニカメイガ	予察灯(県内2か所の発生地)による4月11日～5月27日の誘殺数は0頭(平年0.7頭)で平年並みであった。	-	-																	
体スジウムシ	予察灯における成虫誘殺ピークは、認められなかった(平年成虫誘殺ピークは5月上中旬)。 予察灯(県内4か所、4月11日～5月27日合計)における誘殺数は、20頭(平年515.6頭)で平年並みであった。	県内全域	-																	
コムギ (調査ほ場数:15) 赤かび病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率6.7%(平年36.0%)、発病穂率0.1%(平年6.3%)で平年に比べやや少なかった。 初発生は5月13日(平年5月12日)に山口市名田島で認められ、平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率13.3%(平年49.5%)、発病穂率0.1%(平年4.4%)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 93																	
うどんこ病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年16.0%)、発病葉率0%(平年5.0%)で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年15.7%)、発病葉率0%(平年3.5%)で平年に比べやや少なかった。	-	-																	

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
コムギ 赤さび病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年4.0%)、発病葉率0%(平年1.5%)で平 年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生は認められず 平年並みであった。	-	-
黄さび病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年2.7%)、発病葉率0%(平年1.7%)で平 年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年6.8%)、発病葉率0%(平年3.7%)で平 年に比べやや少なかった。	-	-
株腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率46.7% (前年53.3%)、発病茎率3.7%(前年5.3)で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (前年66.7%)、発病茎率2.6%(前年11.2)で前年に比べ少なかった。	県内全域	多 93 中 47 少 186 計 326

2 果樹・茶樹

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
カンキツ (調査ほ場数:22) そうか病	下旬の巡回調査では、新葉での発生は認 められず(平年発生ほ場率3.7%、発病 葉率0.6%)で平年に比べやや少なかつ た。	-	-
黒点病	下旬の巡回調査では、新葉での発生ほ場 率68.2%(平年87.1%)、発病葉率4.4 %(平年18.8%)で平年に比べやや少な かった。	県内全域	少 1,207
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率45.5% (平年12.6%)、発病花率1.6%(平年0.8)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 805
かいよう病	下旬の巡回調査では、新葉での発生は認 められず(平年発生ほ場率9.1%、発病 葉率0.4%)で平年に比べやや少なかつ た。	-	-
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率27.3% (平年42.6%)、寄生葉率0.9%(平年3.5)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 483

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
ナシ (調査ほ場数:10) 黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% (平年38.0%)、発病葉率0.7% (平年0.7%)、発病新梢率1.5% (平年1.3%)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平年65.0%)、発病葉率0.5% (平年1.4%)、発病新梢率0.5% (平年2.9%)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 117
黒星病	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	-	-
赤星病	初発生は5月13日(平年5月8日)に下関市豊北町で認められ平年に比べやや遅かった。中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年4.4%)、発病葉率1.0% (平年0.1%)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% (平年18.0%)、発病葉率1.5% (平年0.5%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 23 少 46 計 69
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	-	-
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年49.0%)、寄生新梢率2.2% (平年3.9%)で平年並みであった。	県内全域	少 93
チャ チャハマキ	宇部市万倉の予察灯における4月4半旬～5月4半旬の誘殺数は、9頭(平年13.9頭)で平年並みであった。	県内全域	-
チャノカモノハシ	宇部市万倉の予察灯における4月4半旬～5月4半旬の誘殺数は、10頭(平年66頭)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	-
チャノホリガ	宇部市万倉の予察灯における4月4半旬～5月4半旬の誘殺数は、1頭(平年1.9頭)で平年並みであった。	県内全域	-
クワカイガラムシ	幼虫のふ化最盛期は、5月6半旬であった。	県内全域	-

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																				
果樹全般 カメムシ類 (チャバネオカメムシ、 ツアオカメムシ、クギ カメムシ)	予察灯(県内5か所、5月1半旬～5月5半旬 合計)における誘殺数は、37頭(平年 40.5頭)で平年並みであった。 フェロモントラップ(県内4か所)によ るチャバネオカメムシの5月の誘殺数 の前年比は地点により差があった。 【参】フェロモントラップ 5月誘殺数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>前年 (頭)</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山口市 (センター内)</td> <td>144</td> <td>102</td> <td>前年より多</td> </tr> <tr> <td>(落葉果樹)</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>前年並</td> </tr> <tr> <td>美祢市秋芳町</td> <td>13</td> <td>40</td> <td>前年より少</td> </tr> <tr> <td>阿東町</td> <td>8</td> <td>46</td> <td>前年より少</td> </tr> </tbody> </table>	地点	本年 (頭)	前年 (頭)	評価	山口市 (センター内)	144	102	前年より多	(落葉果樹)	40	30	前年並	美祢市秋芳町	13	40	前年より少	阿東町	8	46	前年より少	県内全域	-
地点	本年 (頭)	前年 (頭)	評価																				
山口市 (センター内)	144	102	前年より多																				
(落葉果樹)	40	30	前年並																				
美祢市秋芳町	13	40	前年より少																				
阿東町	8	46	前年より少																				

3 野菜

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
タマネギ (調査ほ場数:20) べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率19.0% (平年26.7%)、発病株率5.3%(平年4.9 %)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	多 21 少 21 計 42
白色疫病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3%(平年5.3%)、発病株率2.8%(平年0.5%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 10 中 11 少 11 計 32
ボトリチア属菌によ る葉枯れ症 (白斑葉枯病)	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年12.1%)、発病株率1.3%(平年7.3 %)で平年に比べやや多かった。	萩市	少 32
軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率9.5%(平年4.2%)、発病株率0.3%(平年0.1%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 21
腐敗病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率4.8%(平年5.8%)、発病株率0.1%(平年0.2%) で平年並みであった。	宇部市	少 11
萎黄病	中旬の巡回調査では、発生は認められず 平年並みであった。	-	-
さび病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年3.1%)、発病株率0%(平年0.5%)で平 年並みであった。	-	-

2008年5月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																								
野菜、花き類 アブラムシ類	5月の黄色水盤による誘殺数は、645頭(平成349頭)で平年に比べやや多かった。	県内全域	-																								
ハスモンヨトウ	<p>山口市大内のフェロモントラップにおける4月～5月の誘殺数は、35頭(平成 66.9頭)で平成並みであった。</p> <p>【参考】フェロモントラップ 5月1～4半旬誘殺数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>平成 (頭)</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市</td> <td>3</td> <td>32.0</td> <td>やや少</td> </tr> <tr> <td>岩国市周東</td> <td>3</td> <td>14.9</td> <td>平成並</td> </tr> <tr> <td>萩市</td> <td>1</td> <td>13.4</td> <td>やや少</td> </tr> <tr> <td>阿東町</td> <td>0</td> <td>20.9</td> <td>少</td> </tr> <tr> <td>下関市</td> <td>48</td> <td>71.7</td> <td>前年より少</td> </tr> </tbody> </table> <p>阿東町の平成値は過去7年の平均値 下関市の平成値は過去3年の平均値</p>	地点	本年 (頭)	平成 (頭)	評価	周南市	3	32.0	やや少	岩国市周東	3	14.9	平成並	萩市	1	13.4	やや少	阿東町	0	20.9	少	下関市	48	71.7	前年より少	県内全域	-
地点	本年 (頭)	平成 (頭)	評価																								
周南市	3	32.0	やや少																								
岩国市周東	3	14.9	平成並																								
萩市	1	13.4	やや少																								
阿東町	0	20.9	少																								
下関市	48	71.7	前年より少																								

お問い合わせは山口県病害虫防除所へどうぞ

電 話 0 8 3 - 9 2 7 - 4 0 0 6
 F A X 0 8 3 - 9 2 7 - 4 0 7 1
 テレホンサービス 0 8 3 - 9 2 7 - 4 6 4 9

作物 担当者
 普通作：藤村(病害) 中川(虫害)
 果 樹：村本(病害) 殿河内(虫害)
 野 菜：岡田(病害) 溝部(虫害)